

聯合軍總司令部

聯合軍最高司令官

日本帝國政府ニ對スル機密終戰連絡中央事務局經由

特許權及特許權ニ關スル諸制限ノ件

一、日本帝國政府ハ日本帝國政府及各省部局若ハ代理者名ニ於テ所有セラレアル一切ノ特許權一九三〇年一月一日（昭和五年一月一日）以降ニ於テ秘密特許トシテ布告セラレタル一切ノ特許及現在日本帝國政府各省々所有スレ一切ノ特許出願ノ表三部ヲ英文ニテ當司令部ニ提出スベシ

二、該表ニハ各特許及出願ニ關シテノ事項ヲ記載スベシ

イ、特許及其ノ出願ノ簡單ナル記述

ロ、所有者ノ名

ハ、何人ニ依リ秘密特許トシテ分類セラレタルカ

ニ、如何ナル法規ニ依リ權利ヲ取得シタルカ

ホ、日本帝國政府ノ該特許ニ關シテ有スル利益

ヘ、發明者カ當該特許ニ關シ現在有スル利益若ハ特許ガ返還サレタル場合ノ利益

ト、實施狀況

チ、發明者ノ氏名及國籍

リ、外國ニ於ケツ登録及支拂ハルヘキ特許使用料及是ニ關スル契約

若ハ讓渡ノ簡單ナル記述

三、日本帝國政府ハ當司令部ノ許可ヲ受クル場合ヲ除キ直チニ左記ノ行

爲テ禁止スルニ必要ナル凡テノ措置ヲ講スベシ

イ、第一項ニ記載セル特許權及特許出願ヲ含ム

如何ナル契約移轉若ハ讓渡ヲ行フコト

ロ、日本國民ノ所有スル上記ノ特許ヲ他國ニ於テ今後登録スルコト

右ノ報告ハ一九四六年五月十日迄ニ提出スベシ

聯合軍最高司令官代理 副官部高級副官

代將 B・M・ファイツチ